

# 大阪大学産業科学研究協会



(大阪大学産業科学研究所)

大阪大学産業科学研究所と産業界との接点となり、  
産学連携事業を推進します。

21世紀の産業を考えるにあたっては、グローバル経済における価値創造と社会貢献という考え方をベースに新規産業の創生が誘導される仕組みづくりを仕掛けていくことが重要です。

それには、産・官・学間の連携をより一層緊密にしたイノベーション活動の展開を図っていく必要があります。

本協会は、真の産学連携の実をあげるべく、大阪大学産業科学研究所およびその関連する研究成果のシーズを広く世の中に情報発信するとともに、産業界の課題解決に資する事業を積極的に展開して参ります。



一般財団法人  
大阪大学産業科学研究協会（産研協会）  
The Osaka University Research Association of Industry and Science

## ～ 沿革 ～

昭和6年の大阪大学の開学に伴い、大阪工業会を中心とした関西産業界では、大阪に国立の産業科学に特化した研究所「大阪大学産業科学研究所（以下研究所）」を設立すべく要望活動を行う組織を設置し、国に対し設立を強力に要請しました。設置が認可されると産業界より寄付を募り、研究所の産業界側の窓口として、昭和13年5月に財団法人産業科学研究協会（以下協会）が発足しました。

産業界よりの寄付によるおよそ400万円（現在の約100億円）の資金と215,000㎡の土地（堺市浅香山）に国費25万円を加え、研究所の建物を新築し、昭和14年11月30日に3研究部門をもって大阪大学の附属研究所として設立、研究活動を開始しました。

また、協会も研究所に対して研究資金の援助や研究施設の拡充等に積極的な役割を果たすとともに、研究所の特許実施権の委託業務をはじめ、受託・委託研究制度、委託研究員制度などの産学共同事業を展開して参りました。

戦後になると、文部省の指導により、研究所で発明した特許が総て国有特許扱いとなったこともあり、協会事業の重要な事業であった特許関係においての活動から、交流を中心とした活動へとその性格を変えていきました。

近年は、産学連携の新しい潮流の中で、平成10年度から研究所と共催にて実施している「産研テクノサロン」をはじめとして、平成12年度からは事業化も視野に入れたマルチクライアント方式での新しい研究会である「新産業創造研究会」を本協会の主軸事業として立ち上げるなど、新たな産学連携のための各種活動を積極的に進めております。

本協会は、公益法人制度改革とグローバルなオープンイノベーションの進展に鑑み、平成21年度より体制を一新するとともに平成23年1月に一般財団法人に移行し、竣工なった研究所のインキュベーション棟の活用などの真の産学連携の実をあげる活動を展開して参ります。

### 【設 立】

昭和13年5月19日      一般財団法人移行：平成23年1月21日

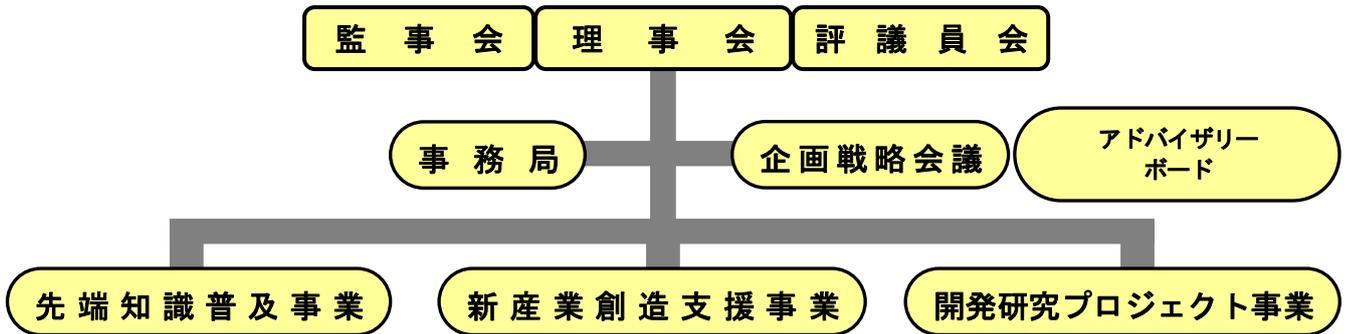
### 【目 的】

一般財団法人大阪大学産業科学研究協会は、「大阪大学産業科学研究所」に対する産業界の後援団体として、産業の発展に貢献するために、産業科学に関する知識の普及、研究成果の応用を図る事を目的として、広く産学協同の実をあげるような様々な活動を展開します。

### 【事 業】

- 大阪大学産業科学研究所関連の研究成果の実用化及びその支援
- 産業科学に関する調査および知識の普及
- 知的財産権の活用
- 新産業の創生に関する支援

# 一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会の組織と事業



## 先端知識普及事業

**【産研テクノサロン】**  
 「産研テクノサロン」は、科学技術研究成果の社会への還元を図るため、大阪大学産業科学研究所と大阪大学産業科学研究協会が共同で定期的に開催している会合です。講演会、見学会、親睦交流会を通じて、先端科学技術知識の普及と産学連携による研究開発の促進を図るサロンを目指します。  
 《内 容》 先端科学技術の紹介・交流  
 シーズ・ニーズのマッチング  
 《回 数》 4回／年

**【産研ざっくばらんトーク】**  
 研究者がざっくばらんに話題を提供し深い理解と交流を目指す会。  
 《内 容》 話題提供と対話による交流会  
 《回 数》 不定期開催

**【学術講演会】**  
 産業科学研究の最近の成果を紹介。  
 《内 容》 ポスターセッション  
 一般講演、特別講演  
 《回 数》 1回／年

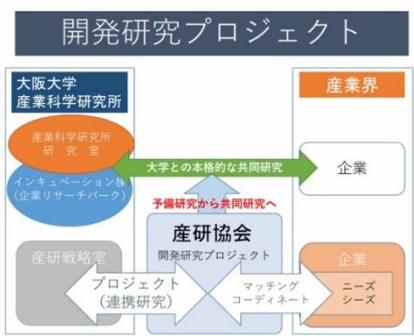
## 新産業創造促進事業

**【新産業創造研究会】**  
 産業科学研究所で行っている特定の研究テーマに関して新産業の創出に向けた最新の情報と深く議論する場を提供します。また、共同研究や技術移転への発展を図り、新産業の創出を目指します。  
 《内 容》 産研教員の特定研究テーマの実用化検討等  
 《回 数》 3～4回／年

**【新産業創造支援】**  
 大学の科学技術シーズと産業界のニーズのマッチングによる実用化に向けた研究会活動を支援します。大学資産の活用を含む連携支援、運営支援、市場開拓支援などにより実用化、事業化を目指します。また、助成事業への応募支援なども行います。

## 開発研究プロジェクト事業

**【開発研究プロジェクト】**  
 産業界のニーズに沿ったプロジェクトを設置し、産研の協力のもと、開発研究を実施します。  
 実用化に向けたフィージビリティスタディ、事業化のための調査、分析を中心としたテーマを設定し、各プロジェクトに産研協会招聘プロジェクト研究員を設置し開発研究を実施します。



## 【役員】(令和2年6月1日現在)

理事長	塚本 建次	(元昭和電工株式会社 CTO、文部科学省プロセスサイエンス構築事業PD)
専務理事	小倉 基次	
理事	7名	
監事	2名	
評議員	9名	

### 歴代理事長(役職は当時のもの)

初代	小倉 正恒	(住友本社代表取締役、総理事)	S13.5~S16.7
二代	古田 俊之介	(住友本社代表取締役、総理事)	S16.7~S28.6
三代	伊藤 忠兵衛	(伊藤忠商事(株)取締役会長)	S28.6~S48.5(S48.5.29 逝去)
	青 武雄	(大阪窯業(株)社長・関西コンクリート(株)社長・大阪大学名誉教授)	S49.12~S50.6 (この間、理事相互に交代制を取る)
四代	富久 力松	(東洋ゴム工業(株)社長)	S50.6~H1.1
五代	目代 涉	(東洋ゴム工業(株)相談役)	H1.1~H12.3
六代	藤木 鐵三	((株)藤木工務店社長)	H12.4~H14.6
七代	倉内 憲孝	(住友電気工業(株)会長)	H14.6~H18.3
八代	岡山 紀男	(住友電気工業(株)会長)	H18.4~H21.3
九代	安達 稔	(クワターテクノ(株)社長)	H21.4~H24.10
十代	山野 章	(元大日本スクリーン製造(株)副社長)	H24.11~H30.4

## 【入会(産研テクノサロン会員 = 正会員)】

★当協会の趣旨にご賛同いただき、1口以上(年額)の産研テクノサロン会費を納入された方を「正会員」として登録させていただきます。

★当協会の産研テクノサロン会員として入会いただきますと、研究所と連携して実施しております各種事業に対して特典があります。

入会は随時受付けておりますので、当協会までご連絡ください。

一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会  
The Osaka University Research Association of Industry and Science  
(協会事務所のある産業科学研究所内の楠本会館)



〒567-0047

大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1 大阪大学 産業科学研究所内

TEL (06) 6879-8507

FAX (06) 6879-8507

E-mail: RAIS@sanken.osaka-u.ac.jp

<https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/RAIS/>



